

TADANO GROUP HISTORY

1919年の創業からおよそ100年。「世の中のお役に立つものを創りたい」との思いからタダノは、建設用クレーン、カーゴクレーン、高所作業車をはじめ、さまざまな製品を世に送り出してきました。その製品の活躍の舞台は、国内だけではなく、世界中のあらゆる場所へと広がっています。



若き日の多田野益雄 (左から2人目)

1919

多田野益雄が北海道にて創業

創業者・多田野益雄は香川県高松市で生まれ育ち、溶接業を立ち上げるべく北海道・旭川へ旅立ちました。その旅立ちの日である1919年8月29日を創業の日と定めています。当時は海外において溶接技術が普及・発展し、日本にも導入され始めた頃でした。創業者は溶接の火花に魅了され、世の中のお役に立つことを確信し、北海道の地で事業を興しました。その後、地元である香川県高松市に戻った多田野益雄は、1948年に(株)多田野鉄工所を創立しました。



設立当時の多田野鉄工所



TM-2H

1962

カーゴクレーン(TM-2H)を開発 [車両搭載型クレーン]

幅広い作業に使われている一番身近なクレーン、カーゴクレーン(車両搭載型クレーン)の歴史は、1962年のTM-2H開発から始まりました。今では、建設用クレーンに次ぎ、タダノの第2の柱となっています。1983年には、第3の柱である高所(活線)作業車(AT-136TE、AT-140TE)が開発されました。高所作業車をはじめとする特機商品の開発においては、クレーンの開発で蓄積した技術の応用と、作業実態の事前調査によりユーザーのニーズを織り込んでいたため、関係者より好評をいただきました。



AT-136TE



AR-5500M TR-150

1970

日本初のラフレーンクレーン(TR-150)を開発

日本初の油圧式トラッククレーンOC-2型の開発後、油圧式トラッククレーン、カーゴクレーン開発販売を進めてきたタダノは、1970年に日本初のラフレーンクレーンTR-150(15トン吊り)を開発しました。このクレーンは、「不整地や比較的軟弱な地盤でも走行でき、1つの運転席で走行とクレーン操作が行える自走式クレーン」という特徴を持ち、日本市場でも道路走行が可能なクレーンとして開発されました。このTR-150の開発を皮切りに、数多くのラフレーンクレーンが国内外の市場に投入されました。また、1998年には国内最大(当時)のオールテレーンクレーンAR-5500M(550トン吊り)を開発しました。



バージ船による製品海上輸送 太陽光パネルの設置(伊東工場)

2005

CSR(企業の社会的責任)への取り組み

2004年、岡山県の国道で当社製ラフレーンクレーンによる死亡事故が発生。安全装置の不具合が要因の1つと判明し、12月に8型式16機種15,278台のリコールを届け出ました。このリコール問題を受け、「建設機械は公道を走らせていただいている」との気づきを得るとともに、「企業とは」「経営とは」という原点を見直し、翌2005年よりCSR(企業の社会的責任)推進を本格的に開始しました。2006年にはCSR憲章を制定し、CSR視点での製品開発や事業活動が進められ、2008年に志度工場の屋上に太陽光発電パネルを設置するとともに、環境負荷の少ない海上輸送のために志度港にバージ船着岸施設を建設しました。



GTC-1200 Mantis Crane

2008

米国 SpanDeck Inc. (現:Tadano Mantis Corporation)を買収

SpanDeck社のあゆみ

- 1964 プレストレストコンクリート機器製造会社として創業
- 1979 伸縮ブーム式クローラークレーン(10米トン吊り、13米トン吊り)を開発
- 1990 ビッグ・ティック(ボストン市内の高速道路を地下に埋める巨大プロジェクト)などの大規模な建設現場での活躍から知名度が上昇
- 2007 伸縮ブーム式クローラークレーン200RS(100米トン吊り)を開発

TMC工場



香西工場

2019

香西工場を新設

当社グループ製品が世界中で活躍するようになり、生産拠点を世界各地に拡大しています。1990年のドイツ・Faun社の買収を皮切りに、2008年には米国、2018年にはインドへそれぞれ生産拠点を設立し「安全・品質・効率」を軸に、日本で培ったものづくり文化を展開しています。また、2019年には香川県高松市香西北町に国内5工場目となる香西工場を新設。「Next Generation Smart Plant~人と機械が調和し、次世代につながるスマート工場~」をコンセプトに、8月から本格稼働を開始しました。

1955

日本初の油圧式トラッククレーン1号機 OC-2型 開発

OC-2

創業以来、さまざまな製品開発へ独自に挑戦し、溶接や油圧の技術を磨いていた多田野鉄工所は1955年、建設機械雑誌の情報をヒントにオリジナルの「油圧式トラッククレーン」OC-2型(2トン吊り)を開発生産。日本初の製品ということで全国から注文が殺到し、結果的に当社はクレーンメーカーとしての第1歩を踏み出すことになりました。

1990

ドイツ Faun GmbH (現:Tadano Faun GmbH)を買収

ATF140N-5-1

BEL 5 トラッククレーン

Faun社の買収

Faun社のあゆみ
 1845 Justus Christian BraunがFaun社の前身となる青銅鋳造業を創業
 1890 世界初となる蒸気駆動式消防車を発売
 1960 ほぼ全ての欧州主要クレーンメーカー~70年代のクレーンキャリアを生産
 1985 オールテレーンクレーン(30トン吊り)を開発

2019

Demagクレーン事業(現:Tadano Demag GmbH)を買収

V 2500 CC 12000 Christian Dingler Day イベントでの社長スピーチ

大型のオールテレーンクレーンやクローラークレーンで世界有数のブランドとして定評のあるDemagクレーン事業を買収したことにより、幅広いお客様のニーズに対応することが可能となりました。

Demagクレーン事業のあゆみ

- 1827 Christian DinglerがDemagの前身となる機械工房を創業
- 1950 移動式クレーン V2500(2.5トン吊り)を開発
- 1987 当時最大級のラチスブーム式クローラークレーン(1,000トン吊り)を開発
- 1998 当時最大級のトラッククレーン(650トン吊り)を開発
- 2008 世界最大級のラチスブーム式クローラークレーンCC8800TWIN(3,200トン吊り)を発売

C 28.600-1

AC 6.300-1

- 1919 多田野益雄が北海道にて創業
- 1948 (株)多田野鉄工所を設立。初代社長 多田野益雄 資本金50万円
- 1950 鉄道保線機械を発売。日本国有鉄道へ納入
- 1954 油圧式産業機械の開発着手
- 1955 日本初の油圧式トラッククレーン1号機OC-2型 開発
- 1959 本社工場を現在の地香川県高松市新田町に新設移転
- 1960 油圧式トラッククレーンOC-5A型 4台をインドネシアへ輸出
- 1961 「創造・奉仕・協力」を社是と定める
- 1962 カーゴクレーン(TM-2H)を開発[車両搭載型クレーン]
- 1970 日本初のラフレーンクレーン(TR-150)を開発
- 1972 日本初の過負荷防止装置(AML)を開発
- 1973 東京・大阪証券取引所各市場第一部に指定上場
- 初の海外子会社としてTadano International(Europe)B.V.をオランダに設立

- 1980 香川県さぬき市志度に志度工場新設
- 1983 当社初の高所(活線)作業車(AT-136TE、AT-140TE)を開発
- 1984 北京事務所を中国に設立
- 1989 株式会社タダノに社名変更
- グループ連結売上高が初めて1,000億円を突破(1989年度決算)
- 1990 ドイツFaun GmbH(現:Tadano Faun GmbH)を買収
- 1991 チリ・イースター島・アポタリキのモアイ修復プロジェクト着手
- 1993 Tadano America Corporationをアメリカ・テキサス州に設立
- 1996 Tadano-Multico(S.E. Asia)Pte. Ltd. (現:Tadano Asia Pte. Ltd.)をシンガポールに設立
- 1997 香川県高松市林町に技術研究所を新設移転
- 1998 国内最大(当時)550吊りオールテレーンクレーン(AR-5500M)を開発
- 98年度、99年度、2001年度と三度にわたり当期損失を計上し、人員削減を実施

- 2004 当社最大規模のリコール届出 ラフレーンクレーン約1万6千台
- 2007 香川県多度津町に多度津工場新設
- 2008 事業領域をLEと定める 千葉市に千葉工場を新設
- Tadano Faun Stahlbau GmbHをドイツに設立
- 米国SpanDeck Inc.(現:Tadano Mantis Corporation)を買収
- Tadano Oceania Pty Ltdをオーストラリアに設立
- 2011 Tadano Brasil Equipamentos de Elevação Ltdaをブラジルに設立
- 2012 新興国向けカーゴクレーンの生産拠点としてTadano (Thailand) Co., Ltd.をタイに設立
- 2013 世界最大級の吊り上げ能力を誇るラフレーンクレーン(GR-1600XL、GR-1450EX)を発売
- 2014 イギリスのCranes UK Ltd(現:Tadano UK Ltd)を買収
- 2015 グループ連結売上高が初めて2,000億円を突破(2014年度・2015年度決算)
- 2016 Tadano France SASをフランスに設立
- 2017 Tadano Italhai Co., Ltd.をタイに設立

- 2018 Tadano Nederland B.V.をオランダに設立
- Tadano Belgium B.V.B.A.をベルギーに設立
- Tadano Chile SpAをチリに設立
- モスクワ事務所をロシアに開設
- Manitex International Inc.(米国)への出資を発表
- Tadano Escorts India Pvt. Ltd.をインドに設立
- 2019 創業100周年
- Demagクレーン事業(現:Tadano Demag GmbH)を買収
- バンコク事務所をタイに開設
- 高松市香西北町に香西工場を新設
- 国内最大級700t吊りオールテレーンクレーン(AR-7000N)を発売
- タダノグループ中期経営計画(21-23)発表



※1994年度までは「単独」、1995年度以降は「連結」の売上高